

# 令和4年度 長吉西中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません

## 1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2-1 「中学生チャレンジテスト」の調査の目的

- (1) 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。加えて、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。
- (2) 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、学力向上のためのPDCAサイクルを確立する。
- (3) 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。
- (4) 生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

### 2-2 「大阪市版チャレンジテストplus」の調査の目的

- (1) 生徒及び保護者が、学習理解度及び学習状況等を知り、目標をもって主体的に学習に取り組めるようにする。
- (2) 学校が生徒一人ひとりの学力を的確に把握し、学習指導の改善及び進路指導に活用する。
- (3) 学びの連続性を確立する観点から、客観的・経年的なデータを把握、分析し、効果的な指導方法や課題を「見える化」し、その改善に役立てる。

## 3 「大阪市英語力調査（GTEC）」の調査の目的

- (1) グローバル社会において活躍し貢献できる人材の育成をめざし、生徒の英語力の充実・向上を図るため、本市教育振興基本計画に基づき、生徒に求められる英語力や学習の習熟過程等を把握・検証する。
- (2) 生徒が自らの英語力を的確に把握するとともに、生徒の英語力の実態を分析することにより、各学校における学習指導の充実や改善、工夫に役立てる。

## 4 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の調査の目的

- (1) 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各国公立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

# 令和4年度 長吉西中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

## 1 全国学力・学習状況調査

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)			平均無解答率(%)		
			国語	数学	理科	国語	数学	理科
3年	学校	212	64	49	46	5.0	11.6	3.4
	大阪市	—	66	50	46	5.5	12.2	4.4
2022.4.19	全国	—	69.0	51.4	49.3	4.3	10.8	3.4

## 2 中学生チャレンジテスト

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均点(点)					平均無解答率(%)				
			国語	社会※	数学	理科※	英語	国語	社会※	数学	理科※	英語
3年	学校	229	54.3	52.7	57.1	56.2	54.8	9.7	4.2	8.4	4.6	5.6
	大阪市	—	53.4	54.7	54.9	55.8	53.7	11.9	4.3	9.4	5.3	6.8
	2022.09.06	大阪府	—	53.8	55.4	56.0	56.7	54.2	12.1	4.6	9.6	6.0
2年	学校	208	53.7	38.1	40.6	44.8	43.2	11.1	7.2	21.1	11.4	8.7
	大阪市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2023.01.11	大阪府	—	59.6	44.4	49.0	53.1	56.1	8.5	6.3	16.1	8.7
1年	学校	182	53.6	46.5	48.2	54.9	52.2	13.3	—	8.7	—	5.4
	大阪市	—	—	51.8	—	55.0	—	—	—	—	—	—
	2023.01.11	大阪府	—	58.6	—	55.0	—	59.1	12.5	—	8.0	—

※ 1年生の社会・理科については、「大阪市版チャレンジテストplus」として実施

※ 1年生の理科は化学的領域を選択

※ 2年生の社会はA問題を選択 2年生の理科はB問題を選択

※ 3年生の理科はB問題を選択

## 3 大阪市英語力調査 (GTEC)

学年 実施月日		生徒数 (人)	読むこと	聞くこと	書くこと	話すこと
			【リーディング】	【リスニング】	【ライティング】	【スピーキング】
			(スコア)	(スコア)	(スコア)	(スコア)
3年	学校	199	101.4	104.0	154.8	97.5
2022.10.24	大阪市	—	102.8	105.4	152.4	96.6

## 4 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

学年	生徒数 (人)	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトル ラン	持久走 男子1500m 女子1000m	50m走	立ち 幅とび	ハンドボール 投げ	体力 合計点
	200	(kg)	(数)	(cm)	(点)	(回)	(秒)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
2年男子	学校	29.73	24.73	42.74	53.71	80.62	選択なし	7.66	194.05	20.87	39.34
	大阪市	28.88	26.10	42.66	51.66	77.74	425.87	8.08	196.13	19.98	40.80
	全国	28.99	25.74	43.87	51.05	78.07	409.81	8.06	196.89	20.28	41.04
2年女子	学校	25.22	21.66	45.82	46.51	52.46	選択なし	8.93	166.82	11.94	47.50
	大阪市	23.08	21.91	45.40	46.34	51.72	321.08	9.07	166.28	12.26	47.00
	全国	23.21	21.67	46.07	45.81	51.60	302.89	8.96	167.04	12.45	47.42

# 令和4年度 長吉西中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

## 調査結果から

### 【成果と課題】

#### ○全国学力・学習状況調査結果

昨年度と比較すると平均正答率は大きく改善してきた。全国平均と比較すると国語は5.0ポイント、数学は2.4ポイント、理科は3.3ポイント下回る結果となった。また、平均無回答率は全国平均比で国語は+0.7ポイント、数学は+0.8ポイント、理科は±0.0ポイントであった。

#### <国語>

全国と比較して、言葉の特徴や使い方に関する事項で5.6ポイント、その中でも「自分の考えが分かりやすく伝えるように表現を工夫して話す」趣旨の問いでは19.3ポイント差、文脈に即して漢字を正しく書く問いでも17.9ポイントと大きく差が開いた。この問いに関しては無解答率も高い結果であった。我が国の言語文化に関する事項では、全国と2.3ポイント差と最も近づいたが、話すこと・聞くことは全国と10.6ポイントの差がついた。

#### <数学>

全国と比較して、「数と式」では平均正答率が3.3ポイント、「図形」で0.5ポイント、「関数」で1.5ポイント、「データの活用」が3.5ポイント差となった。「数と式」「図形」では、大阪市の平均正答率を超えており、全国との差も小さくなった。

#### <理科>

全国と比較して、「エネルギー」を柱とする領域において、0.5ポイント差となり、各領域の中では最も差が小さくなった。「粒子」を柱とする領域では5.0ポイント、「生命」を柱とする領域では3.9ポイント、「地球」を柱とする領域では3.4ポイント差であった。

#### <質問紙調査>

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間勉強しますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)では1時間以内と全くしないが25.9ポイントと非常に高い。全国と比較で12.5ポイント高い。

同じく、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)では1時間以内と全くしないが48.6ポイントとであった。全国と比較で19.4ポイント高い。

家庭生活の中で学習習慣の定着の低さが表れている。

また、理科の項目では将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますかの項目で当てはまらない、どちらかといえば当てはまらないが83.4ポイントと興味関心が低いことがわかった。授業の内容がよくわかりますかの項目では肯定的な意見が83.1ポイントと高いので、しっかりとつなげていくことが大切である。

### 【今後に向けて】

国語では、読書や活字にふれる機会をふやして、自分なりの考えをまとめる力を身につけなければいけない。また、数学は高い計算力を身につけるために、苦手な分数、少数など日々の学習での反復練習を繰り返し、まちがいを減らすことが必要である。理科は国語の読解力、数学の計算力が問題を解くときに必要であり、領域ごとでの得意不得意をなくすためにも、小テストなどを実施しながら、苦手な改善に努めていく。

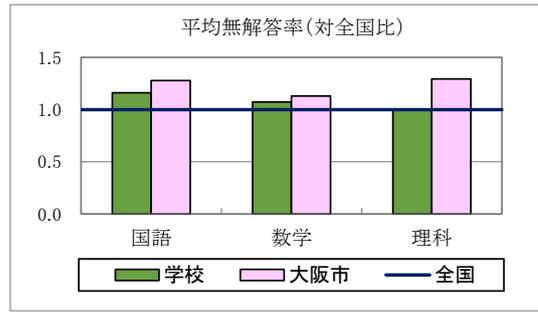
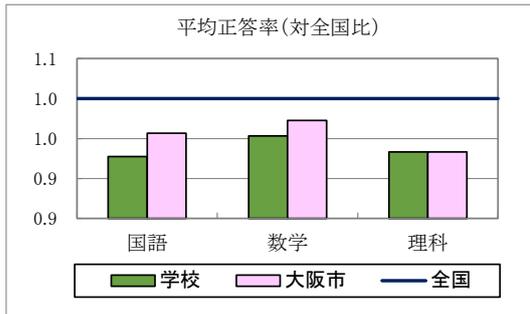
令和4年度 長吉西中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)		
	国語	数学	理科
学校	64	49	46
大阪市	66	50	46
全国	69.0	51.4	49.3

	平均無解答率(%)		
	国語	数学	理科
学校	5.0	11.6	3.4
大阪市	5.5	12.2	4.4
全国	4.3	10.8	3.4

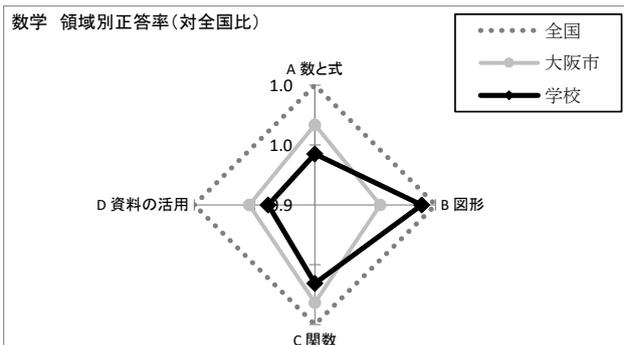
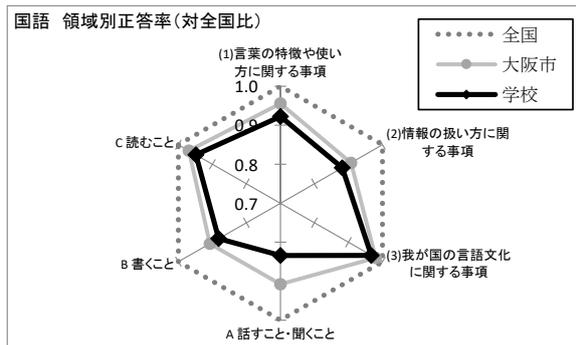
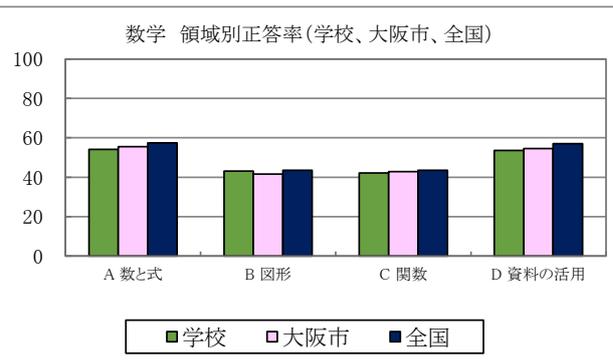
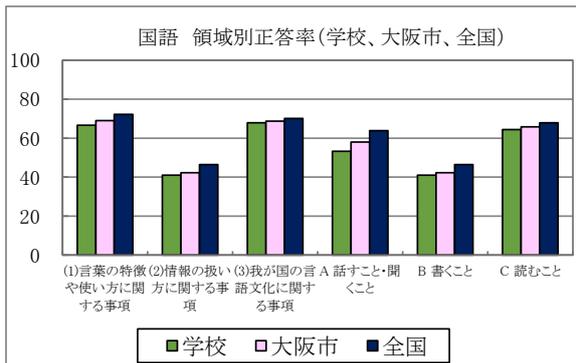


【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	6	66.6	69.0	72.2
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	41.0	42.2	46.5
(3)我が国の言語文化に 関する事項	3	67.9	68.8	70.2
A 話すこと・聞くこと	3	53.3	58.0	63.9
B 書くこと	1	41.0	42.2	46.5
C 読むこと	2	64.4	65.8	67.9

【 数 学 】

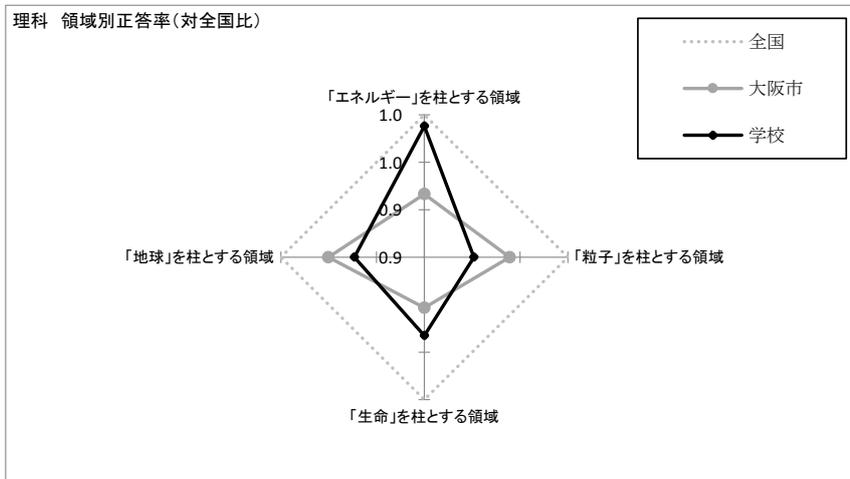
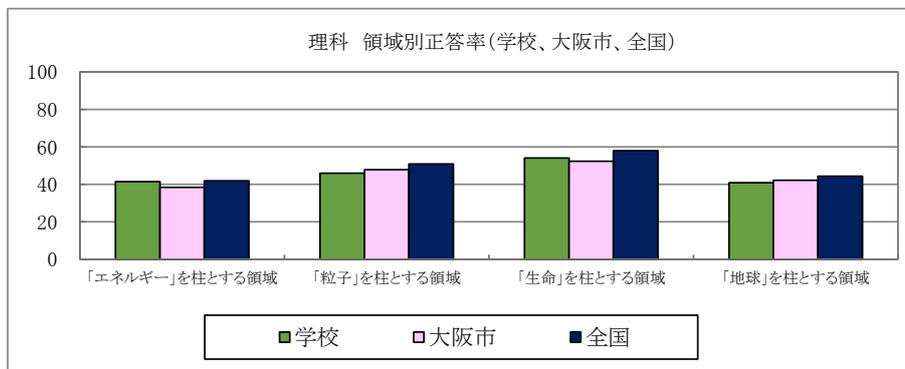
学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	54.1	55.5	57.4
B 図形	3	43.1	41.6	43.6
C 関数	3	42.1	42.8	43.6
D データの活用	3	53.6	54.5	57.1



全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
「エネルギー」を柱とする領域	6	41.4	38.4	41.9
「粒子」を柱とする領域	5	45.9	47.8	50.9
「生命」を柱とする領域	5	54.0	52.3	57.9
「地球」を柱とする領域	6	40.9	42.1	44.3



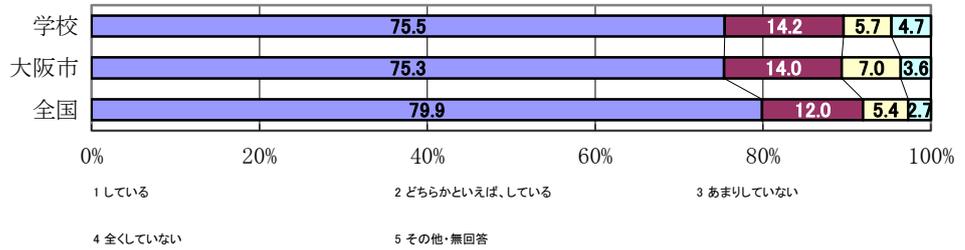
# 令和4年度 長吉西中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

## 生徒質問紙より

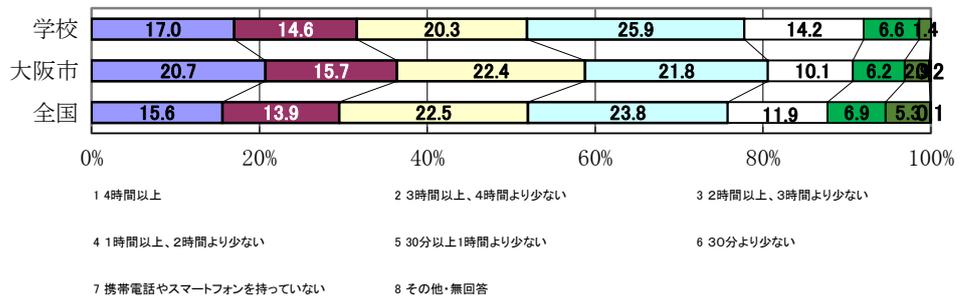


質問番号
質問事項

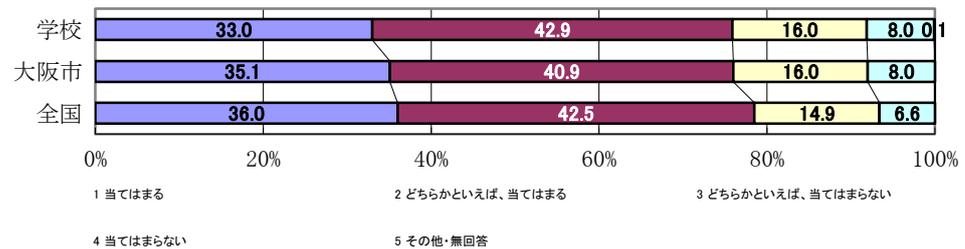
1
朝食を毎日食べていますか



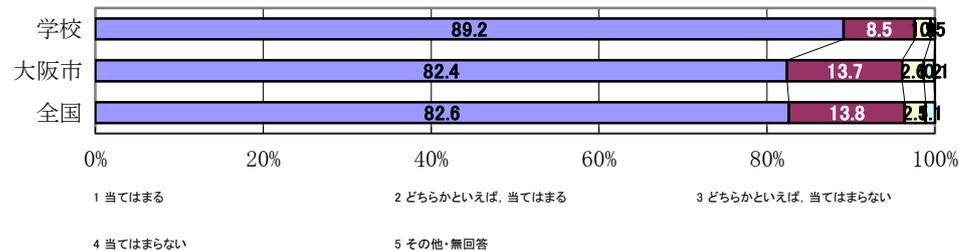
6
普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)



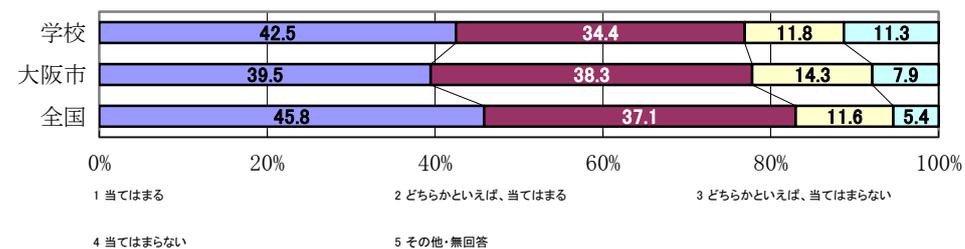
7
自分には、よいところがあると思いますか



13
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



16
学校に行くのは楽しいと思いますか

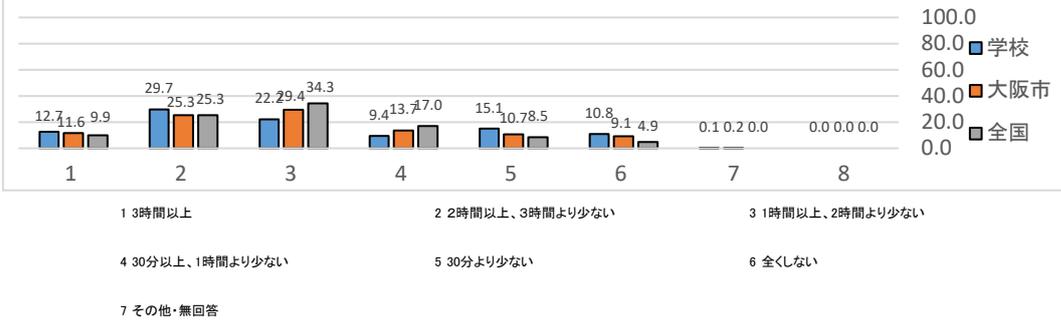


# 令和4年度 長吉西中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

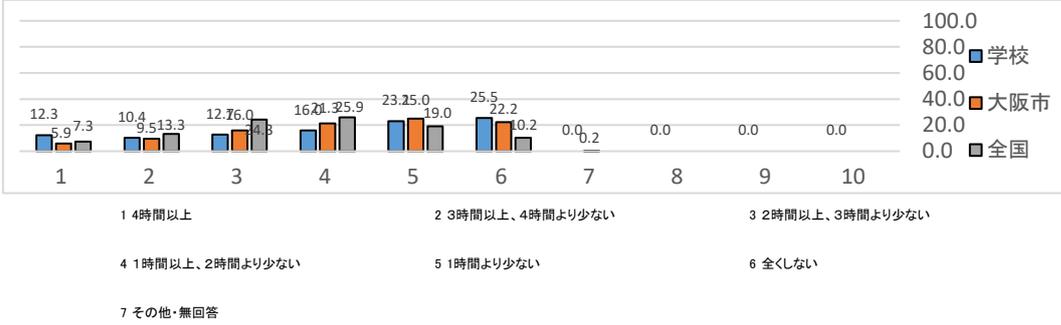
## 生徒質問紙より

質問番号
質問事項

21
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



22
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



# 令和4年度 長吉西中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

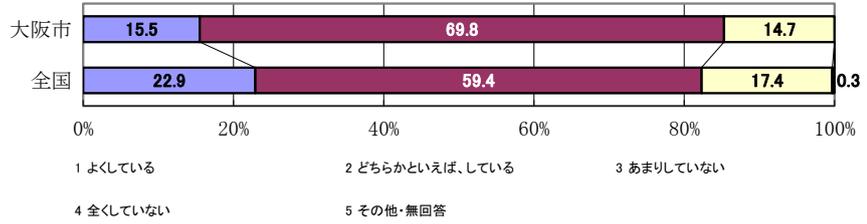
## 学校質問紙より



質問番号
質問事項

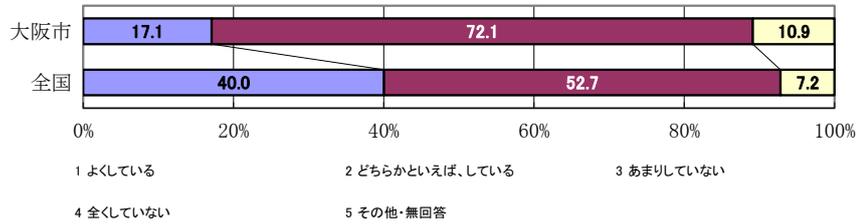
18
指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

学校 「どちらかといえば、している」を選択



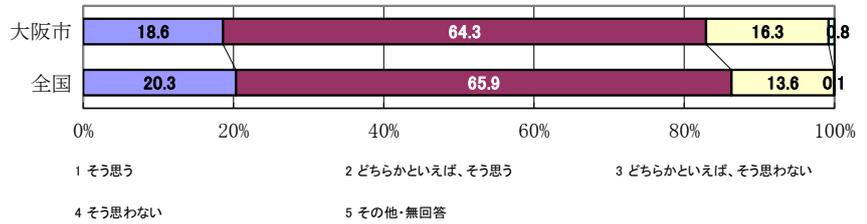
19
授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

学校 「どちらかといえば、している」を選択



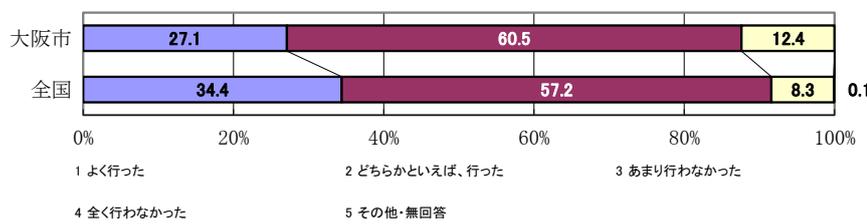
26
調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



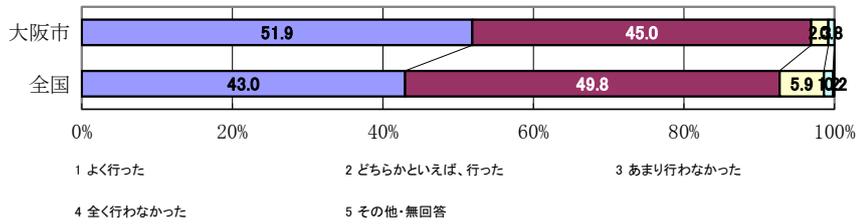
38
調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、創意工夫の中で学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、評価規準や評価方法の教員間での明確化・共有化や、学年会や教科等部会等の校内組織の活用等、組織的かつ計画的な取組をしましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択



66
学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の生徒に対する授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫等)を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択



# 令和4年度 長吉西中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

## 学校質問紙より

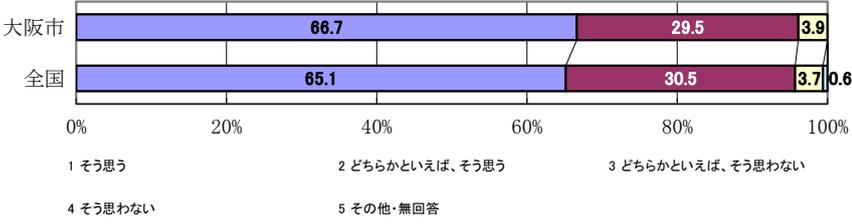


質問番号
質問事項

7

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

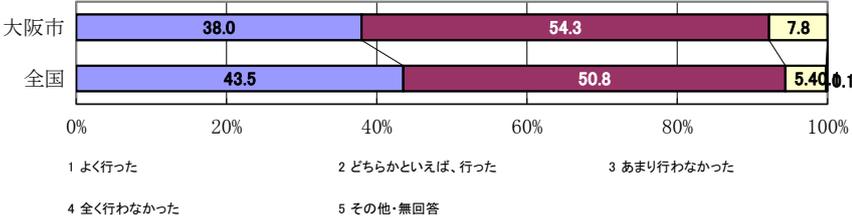
学校 「そう思う」を選択



9

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか

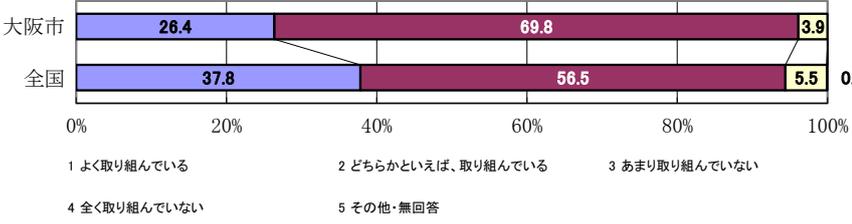
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



14

ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)に取り組んでいますか

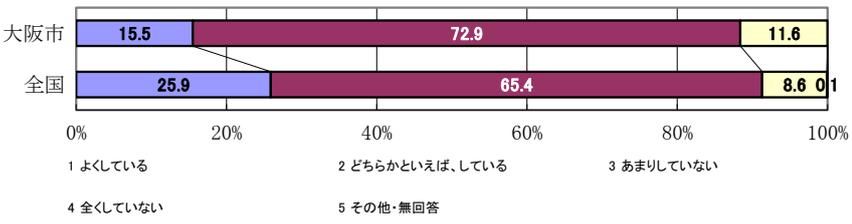
学校 「どちらかといえば、取り組んでいる」を選択



16

指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか

学校 「どちらかといえば、している」を選択



17

生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか

学校 「どちらかといえば、している」を選択

